



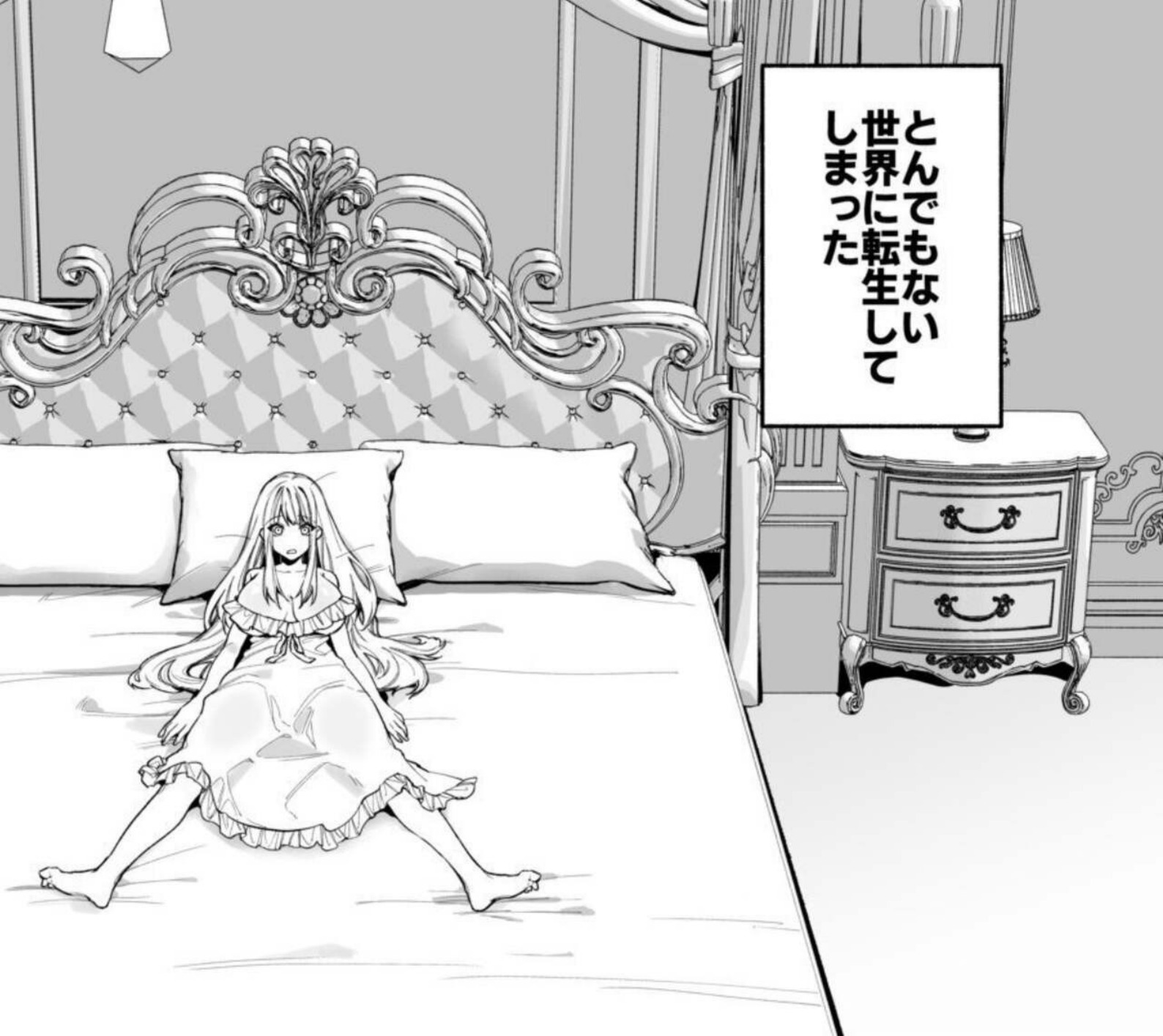
××××の世界に

転生

してしまった!!

今日は下着を
学校へ持っていくか





とんでもない
世界に転生して
しまった



私
転生したわ

最近流行の
異世界転生
召喚モノ

私も数多の作品を
読んできたから
わかる



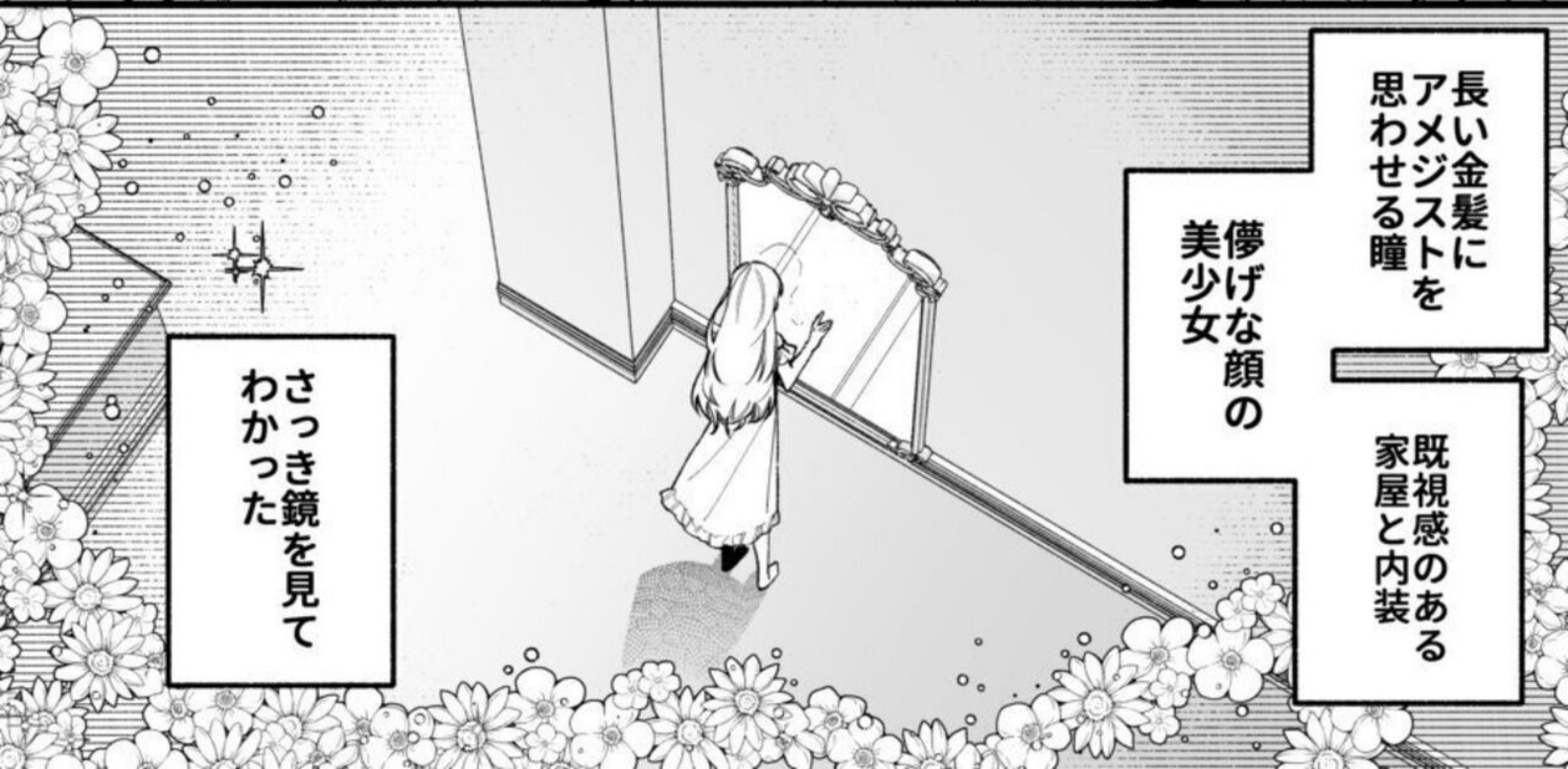
足程よく肉ついた



この
すべすべの肌

ばんっ!!

そして
でっかい乳!!



さっき鏡を見て
わかった

長い金髪に
アメジストを
思わせる瞳

儂げな顔の
美少女

既視感のある
家屋と内装

この身体は
「羨愛に狂う」の
主人公

メリエル・ウィン
ローゼリオだ

メリエル…愛称メルは
幼少期にこの国の
第一王子クロイツと
婚約

この世界では13歳から
学校へ通い16歳が成人
18歳で学校を卒業する

メルは成人になると
王妃教育が始まるため
王城から学校へ
通っている

そう
ここは紛れもなく
王城でメルが
与えられた部屋だ

そして
もうすぐ――…

こいつは王子の
くせに毎朝
メルの支度を
手伝いに来る

…おはよう
ございます…
クロイツ様…

理由は簡単
メルに異常に
執着している
からだ
良く言えば愛情
悪く言えば束縛
といったところだ

私は別にこの話の
ファンって
わけではないが
誰よりも詳しい
自信がある

だって
この話は――…

メル…

おはよう
メル

第一王子クロイツ・
ルーベン・ファウトニクス
メルの婚約者だ



おまんこ
見せて♡

私が書いて
ネットに投稿して
いた小説だから

「羨愛に狂う」は
淑女の鑑である
公爵令嬢の
メリアルが

婚約者のクロイツに
とにかくエロいこと
を
しているエロに全振り
している小説だ



※18歳未満の方の閲覧はご遠慮ください。

クロイツは
第一王子でもあるが
優秀な魔法使いで

イケメンな上に
品行方正
民からの信頼も
篤い男だ



メルが王城で過ごす
クロイツは魔法で
メルの部屋に侵入し



しかしメルには
異常に執着している



メルが朝まで目を
覚めさないよう
強めの睡眠魔法を
かけ



夜な夜な
おまんこを
舐めまくるのだ

ある時は
膣内をじっくり
観察し

ある時はひたすらに
クリ責めや
乳首責めをする

うん

ちゅる

ふん

結局メルに
忍び込んでる
ことがバレてる

クク…
さま…?
クロイツ

バレたらバレたで
開き直り——

あゝあ…メルに
バレちゃった

ならもう
入れてもいいよね

ずっと我慢
してたんだ

毎日メルを
陵辱する始末

そもそもクロイツは
なぜメルに執着して
いるのか

小説の舞台である
ファウスト王国の人間は
貴族・平民に関わらず
皆魔力を持っている

そんな王国の
第一王子である
クロイツは幼い時から
知力と魔力に優れ

周囲から期待されて
育った



上等な衣服に豪華な食事
美しい侍女に腕の立つ護衛
優秀な家庭教師

王族故にクロイツには
最上のものが用意されたが

自由な時間は
与えられなかった

毎日勉強に身を投じ

禁欲的な生活を強いられ

友達もいない

クロイツの幼少期は
鬱屈そのものだっ



クロイツが
12歳を迎えた時

同じ年であった
ローゼリオ公爵家の長女
メルが婚約者として
内定した

お初にお目に
かかります
クロイツ殿下

はじめまして
メリエル嬢

政略的婚姻
苦勞を知らないお嬢様

それがメルに対する
第一印象だった

実際にメルは
おっとりした性格で
發育が良かったこともあり

クロイツにとって
次第に婚約者というより
何でも相談できる姉のような
存在になっていた

まあ：殿下のお勉強は
そこまで進んで
らっしゃるんですね



…あれ？

ズキッ



うん
来年は魔法学校に
入学しなきゃ
いけないしね

そうですよね
私は座学はどうも
苦手で…

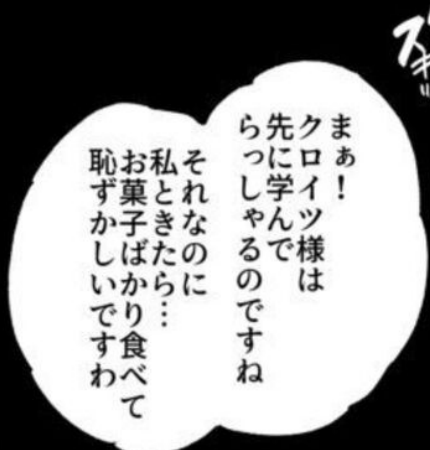
大丈夫だよ
僕がやってるのは
入学してから学ぶ
ところだし…



クロイツ様…？

ズキン…

最近はこのこと
なかつたのに…
公務を増やしすぎた
かな…？
それとも魔法の練習の
しすぎ…？



ズキッ

まあ！
クロイツ様は
先に学んで
らっしゃるのですね
それなのに
私ときたら…
お菓子ばかり食べて
恥ずかしいですわ

メルとの会話…
楽しい筈なのに…
なんだろう
頭がクラクラする…
おかしいな…



今誰か呼んで…

大丈夫…
少し休めば
治るから



ズキッ

ズキン



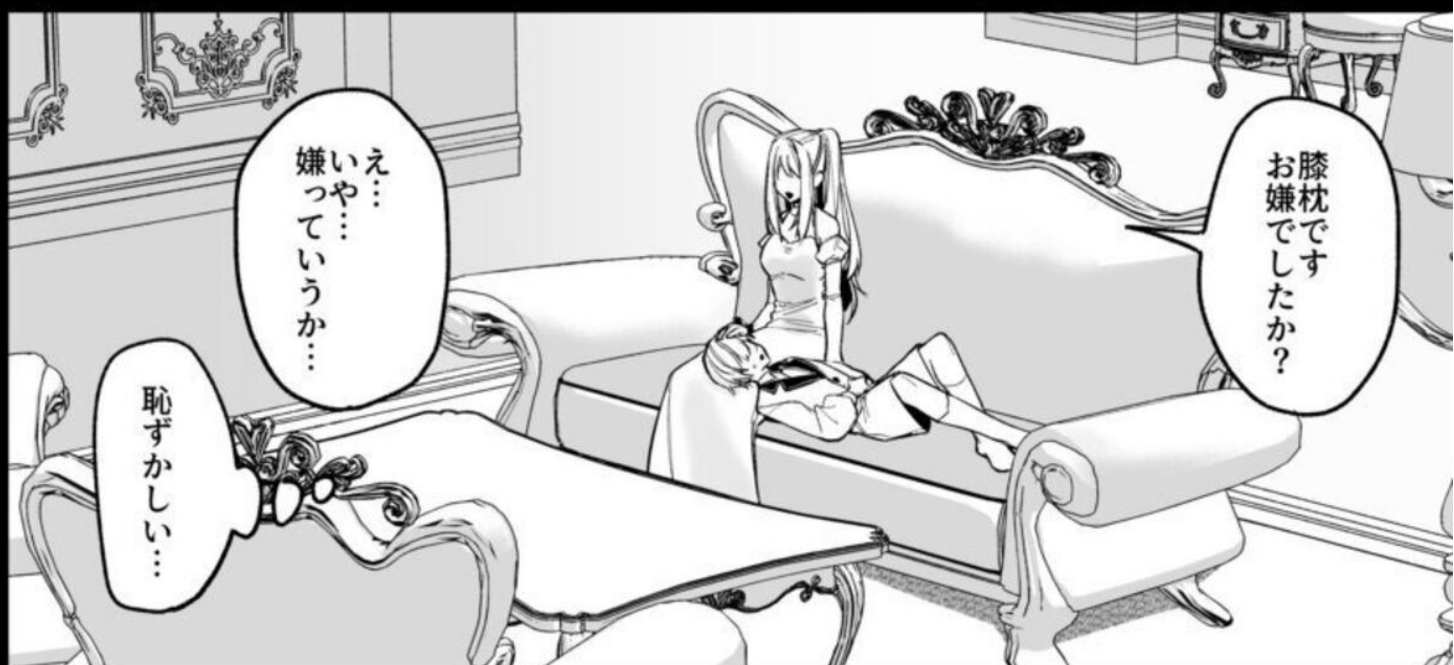
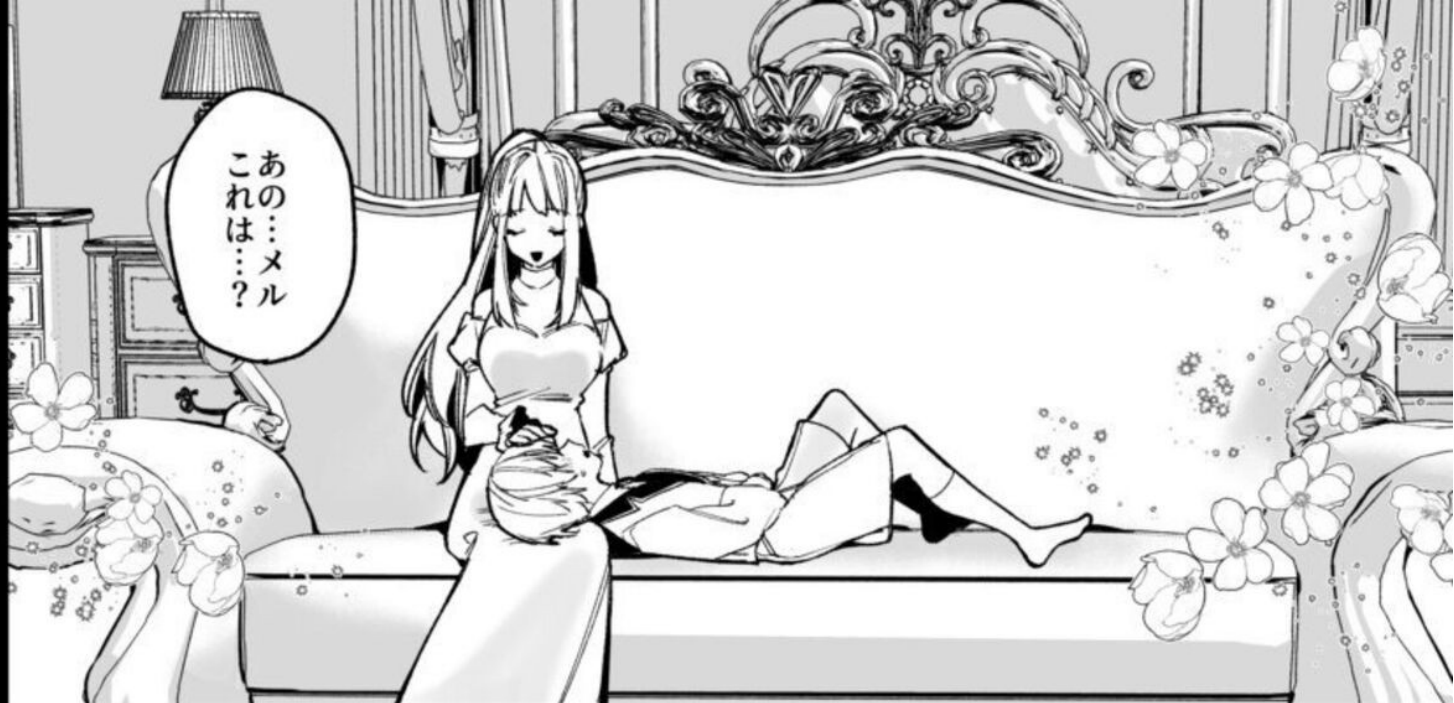
クロイツ様!?



でしたら
あちらの長椅子で
少し休みまじょうか



……





クロイツは第一王子故に恵まれた生活を送っていたが

こんな風に誰かに優しく触れられたことは一度も無かった

美しい容姿の人間は周りに沢山いたが

クロイツに対しては皆事務的な態度で決して慈愛に満ちたものではなかった

メルから香る芳香柔らかな声音
肉付きの良い太腿
同い年とは思えない

顔も見たことがない
メルの弟や幼馴染の男に嫉妬してしまうほど

メルを象るすべてが愛しく思えた

それと同時に――

クロイツは
生まれて初め
勃起していた

刺激のない
淡々とした毎日
に
投じられた
メルという存在

打ち解けていくに連れ
姉のように思っていた
存在

そんな彼女が
性愛の対象に変わった
瞬間だった

メル：
これから
こうやって僕を
癒してほしいな…

もちろん
です

ありがとう
メル

そしてこれが
クロイツの異常な
執着心となる
始まりとなる

…ル
…メル





ロニ…私
クロイツ様が
怖いのに…

幼馴染で公爵家の
息子・ロニに
クロイツのことを
相談しているうちに
恋仲になる

小説内のメルは
クロイツからの
異常な性的要求に
耐えきれず



ロニは
拘束され



それが
クロイツに
露呈し



クロイツはロニの
目の前でメルを犯し

最終的に
快楽堕ちさせられる



快樂墮ちエンドなんて
創作物だからこそ
楽しめるんであって
自分は絶対なりたくない

というかロニ
可哀想すぎる
正直トラウマに
なるわあんなの

今だって
怪しまれないよう
一応クロイツに
従ってるけど――

――メル

今日は下着を
身につけずに
学校へ行こうか

ん

え……？

クロイツは
お得意の魔法で
自分とメルを周りから
見えないように
している

衆人環境の中では
メルを辱めるのは
この小説では
日常茶飯事で

なんなら
廊下でされたこと
もある

教室

食堂や

ある時は
メルを

このあと付き合っ
てくれないかな

みんな
で美術の課題を
やることに
なってるんだ

もちろん
ですわ

と放課後
誘い出し

魔法で筆を
操り

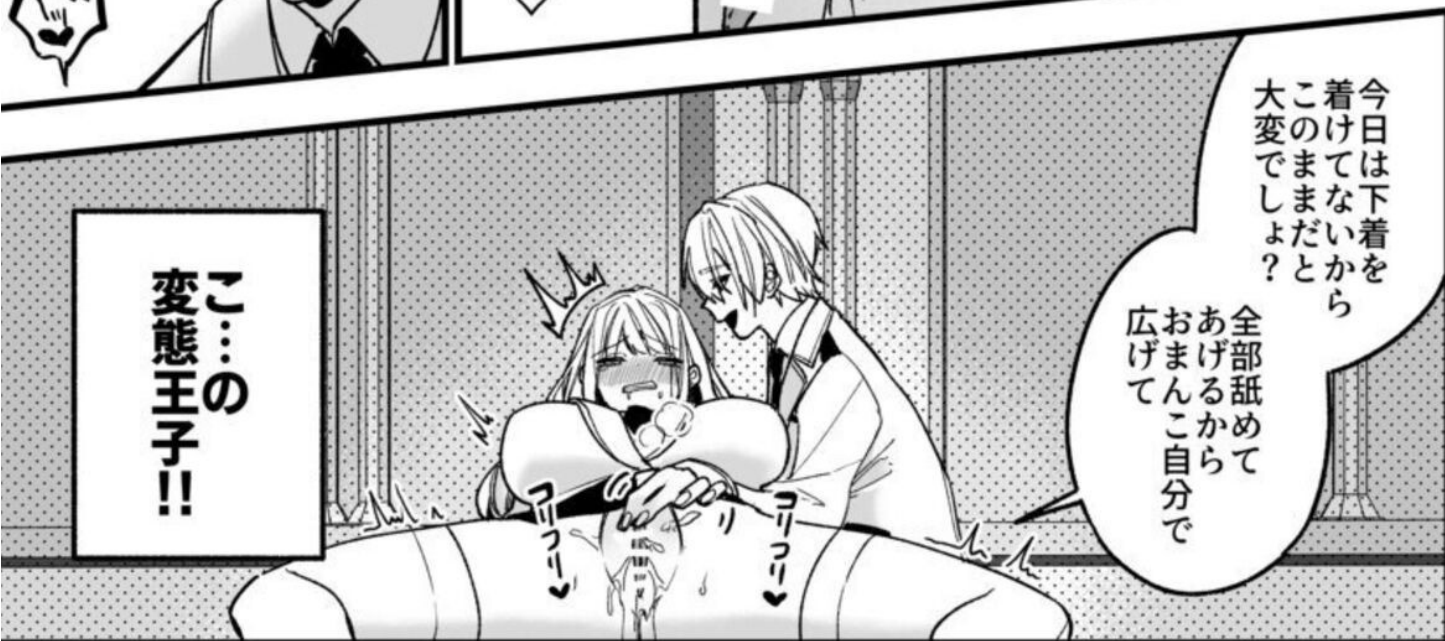
乳首やクリを
筆責めたことも
ある

てっぺん

ビクッ♡



いや全部私が
書いたんだけど
もおお…っ♡♡



今日は下着を
着けないから
このままだと
大変でしょ？

全部舐めて
あげるから
おまんこ自分で
広げて

こ…この
変態王子!!



こんなクンニ
ごときで…

私は作者
だぞ!?





クンニ気持ち
良すぎる♡♡

あっ
手を離したら
ダメだよ

ほら
おまんこの奥まで
見えるようにして？

ぐわうううう♡

クリばっか
たいじられ♡♡

あ♡
そんな♡

♡♡♡
イクううッ

いっしょっ

…僕に
かけるなんて

悪いおまんこだね…♡

ハアミ

ハアミ

ハアミ

ハアミ



結局あの後
クロイツの気の済むまで
クンニとクリ責めされ

潮吹きしまくった
拳げ句
中出しまで
されてしまった…

クロイツは避妊魔法が
使えるので
妊娠の心配はない
が

私は中庭で
あんなことをされて
授業中でも手マン
されていた

ご丁寧に
周りからは普通に
授業を受けているように
見える幻覚魔法と
防音魔法を付与して

さっきキレイに
したのに

もうおまんこ
ぬるぬるだね

お前がずっと
触ってくるから
だろ!!

あ...♡

そんな...
奥弄られたら...♡

魔法をかけて
あるからでも
いくらでも
いづていいよ

ズン

ズン



メルを感じやすい
設定にしたのが
恨めしい...

というかメル
毎日クロイツに
こんなことされて
よく耐えてたな...

そりゃ幼馴染にも
相談したくなるわ...

—メリエル!

はぁ...

←隙をついて逃げてきた



え? 近っ:
ロニ...だよね...?
この人

今日は俺のところに
来なかったけど...
大丈夫だったのか?

ええ...まあ...

何も大丈夫じゃ
なかったわい



メルはもうロニに
相談してたのか...
もしかしたかも
恋仲なのかも

ロニには申し訳ないけど
あんまり関わりすぎると
快樂墮ちエンドになるし
今後は控えよ

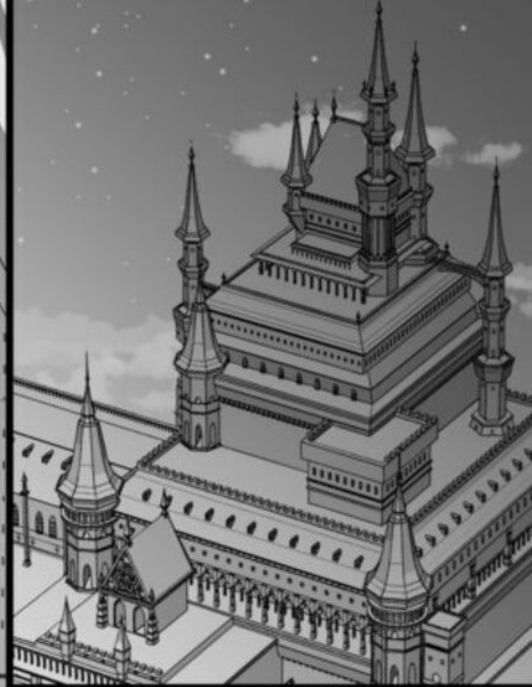
：俺はメリエルの
味方だから

ごまかさずに
ちゃんと話してほしい...



なんか…
凄く疲れたな

は…



今日学校に行ってみて
わかったのはメルが
最高学年…つまり18歳で
あと数ヶ月で卒業だということ

勉強は別に難しくないけど
これから毎日クロイツと
セックスとかだったら
正直きつつい

クロイツ見た目は
タイプなんだけどな…

卒業控えてるんだったら
恐らくだけどロコとは
かなり進展してる…はず

そもそも
「羨愛に狂う」は
五万字前後の短編小説

だから口二と
恋仲にはなっても
直接的な描写は
基本的に出てこないし



二人が一緒にいても
お互い公爵家の子だし
親同士の仲が良い設定
だから誰も咎めたり
しないんだよね…

クロイツ以外は

クロイツは
二人が親密な関係に
なっているのに
いち早く気づいて
二人に忠告するけど

メルは
私の婚約者だ

幼馴染とはいえ
お互い不必要に
近づくのは
控えてもらいたい



それが余計にメルの
不満を煽ってメルは
クロイツを拒絶し始め

最終的に快樂墮ちだ

でもまあ…
普通に考えて浮気してる
メルが悪いよな…？

日課のようにメルに
セックス強要する
クロイツも悪いけど

婚約者がいるのに
他の男に揺らいでる
メルのほうに悪の
軍配があがつちゃうよね…

ま

私はそんなヘマは
しないし
これから口二とも
距離置くから大丈夫だと
思うけどね





だけど
そんな私の意志も
虚しく――！



碌な
抵抗も拒絶もできず
私は毎日クロイツに
されるがまだ

そしてロニとも
距離を置く予定
だったのに……

メリエル……

どうして最近
俺と会ってくれない
んだ？

なんか
迫られている

え？

ロニってこんな
強引に迫るような
タイプだったの？

メルの快樂堕ちを
盛り上げるために
創ったキャラだからに

弟みたいな
ポジシヨンとしか
知らないんだが

なんか
適当にごまかすか…

…ごめんなさい

やっぱりロニとは
一緒にいられないわ

!!

なんでっ

俺のこと
好きだって言っ
てくれたのに…っ

ガッ

は…？



待て待て待て
待て待て待て

私メルとロニが恋仲に
なるようにしたけど

そんな露骨に
言葉で愛を告げる
シーンとか書いて
ないんだが？

これアレか？
行間を読むって
ヤツか？

地の文には
書かれてないけど
行間では二人の関係が
もつと進んでました

いやいや
そんなまさか

作者の意図してないで
ことを勝手にやらないで
くれよ







俺は昔から
お前が好き
だった…

…



お前が殿下の婚約者になつたと聞かされて…俺は一度諦めたんだ

でも…殿下から酷い扱いを受けてるって相談してくれて…

もしかしたらって希望が生まれて

お前が俺を頼ってくれたのが嬉しかったんだ

それからお前に好きだって言われて…



…ごめんなさい

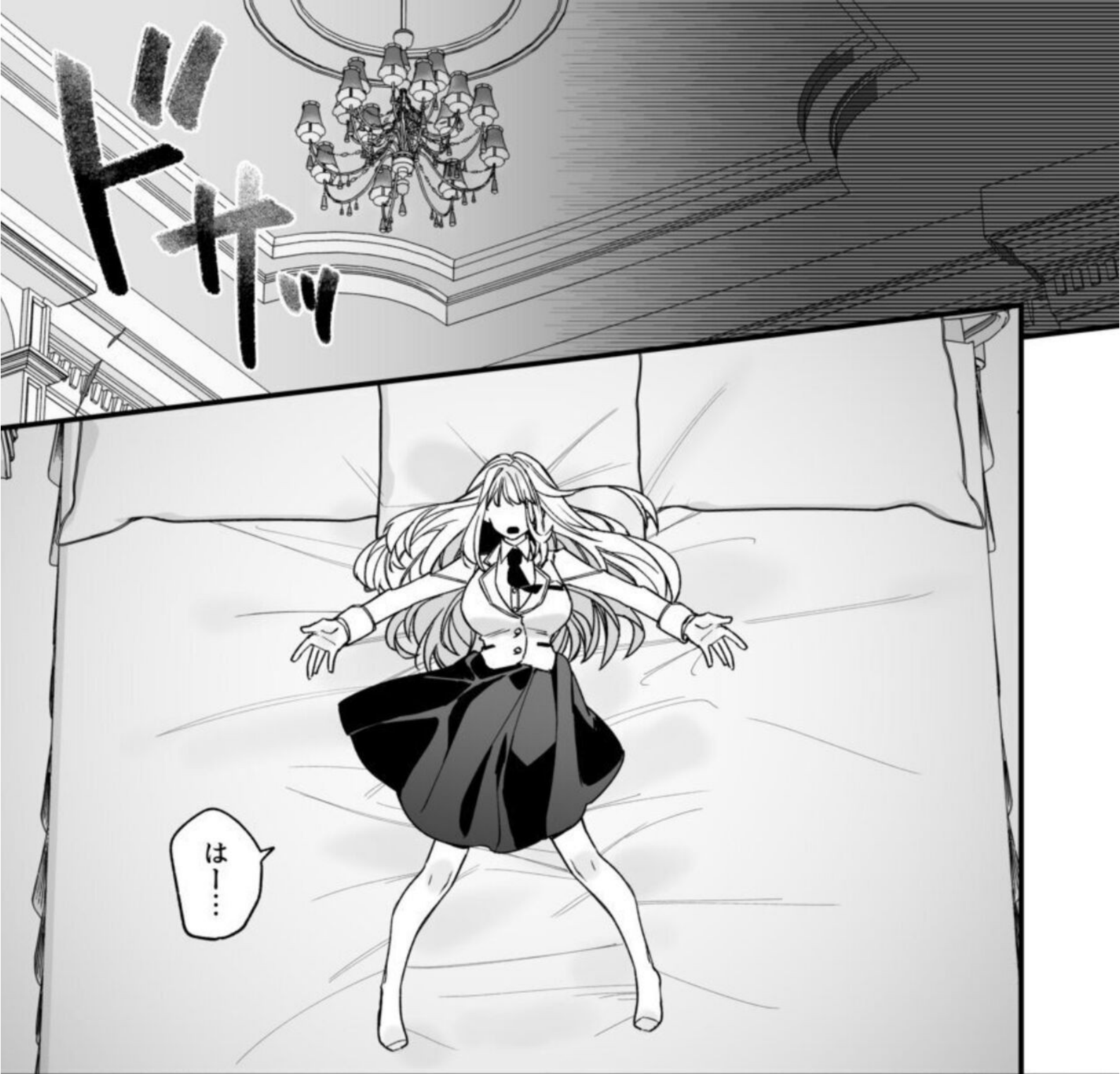
メリエル
待ってくれ…っ

俺の何がいけなかったんだっ

メリエル！

…っ

バン…



恋仲だったのに
急に避けて不安に
させたのは悪いと
思うけどさ

というかメル
ロニに好きなんて
言っただの？

こういう転生系って
宿主の元の記憶とか
残ってるもんじゃ
ないの!?

メルの記憶探っても
一切わからないん
だが!?

メルの過去の行動も
わからないし
さっきのロニの行動も
全然わからない…!!

てかあんなシーン
書いてねえ

とにか
…クロイツに
見られなくて
よかったな

今日はクロイツが
地方に視察に出て
運良く学校に
いなかったけど…

魔法得意な設定だから
侮れないんだよなあ…



ビクッ

やあやあ

おほおほ
ははは

クク…
クロイツ!?

え?

私
今の今まで
寝てたよね?

ぐちゃっ

おほ

ぐちゃっ

ぐちゃっ

[illegible][illegible][illegible]

ク…ロイツ…
さま…？

最近は
大人しくしてると
思ってたのに…

ロニには不必要に
近づかないでって
言ったよね？

ハア…
ハア…
ハア…

ク...ロイツ...
さま...?

最近は大人しくしてると
思ってたのに...

ハア...

ハア...

ハア...

ロニには不必要に
近づかないでって
言ったよね?

ク...ロイツ...
さま...?

最近は大人しくしてると
思ってたのに...

ハア...

ハア...

ハア...

ロニには不必要に
近づかないでって
言ったよね?

僕を嫉妬
させたいのかな？

それとももう
口二には股を
開いた？

僕が毎日丁寧に
舐めてるおまんこや
僕が育てたクリを
アイツに見せた？

僕を嫉妬
させたいのかな？

それとももう
口二には股を
開いた？

僕が毎日丁寧に
舐めてるおまんこや
僕が育てたクリを
アイツに見せた？

僕を嫉妬
させたいのかな？

それとももう
口二には股を
開いた？

僕が毎日丁寧に
舐めてるおまんこや
僕が育てたクリを
アイツに見せた？

信用
できないな…

じゃあロニより
僕を優先して
くれる？

はは…
♡♡♡

そっか…

なら僕の言うこと
聞いてくれる
よね？

返事は？





それじゃあ
僕の顔の上に
乗って



ほの言うこと
僕に聞いて
ほしいよ？

へ...

はは
はは
...



顔騎のシーンなんて
書いてないのに...

なんて...





公爵家のお姫様とは思えない
下品な潮吹きだね

メル

だ…誰の…
せいだと…っ

ズ
ッ
ッ
ッ

!!

!!

ぬるぬるだから
すぐ入ったね



♡♡♡♡♡
そんな力
いれカ
れリ
え：カ
っリ

カリカリ

41

ん!!
あ!!
♡

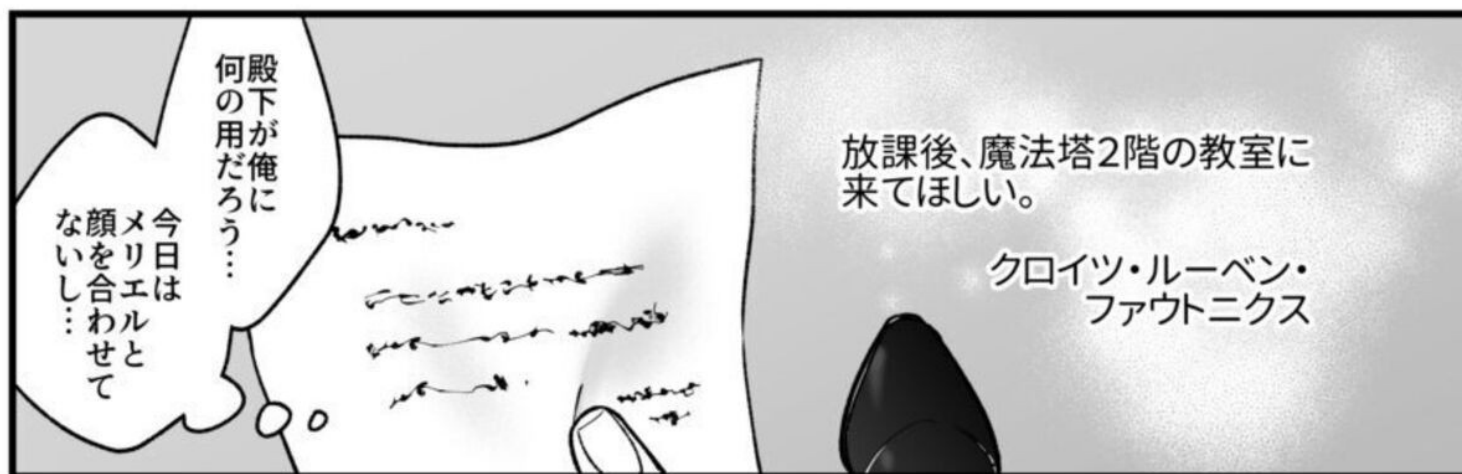














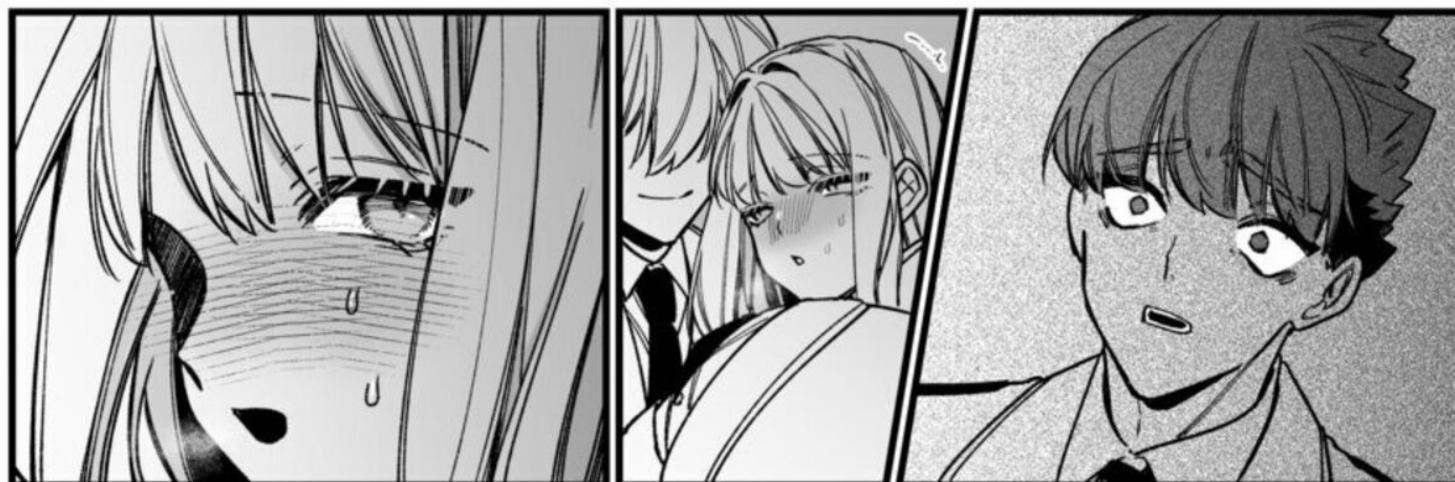
メル
ロニが来て
くれたよ

♡
あ

ほら

君はいつも
誰のモノで
どうして
もらってるん
だっけ？

ロニは知らない
みたいだから
教えてあげて



わ...わたひは
クロイツ様の
ものでしゅ♡

ま...毎日おまんこ
舐めてもらって♡

クリを可愛がって
くれて♡

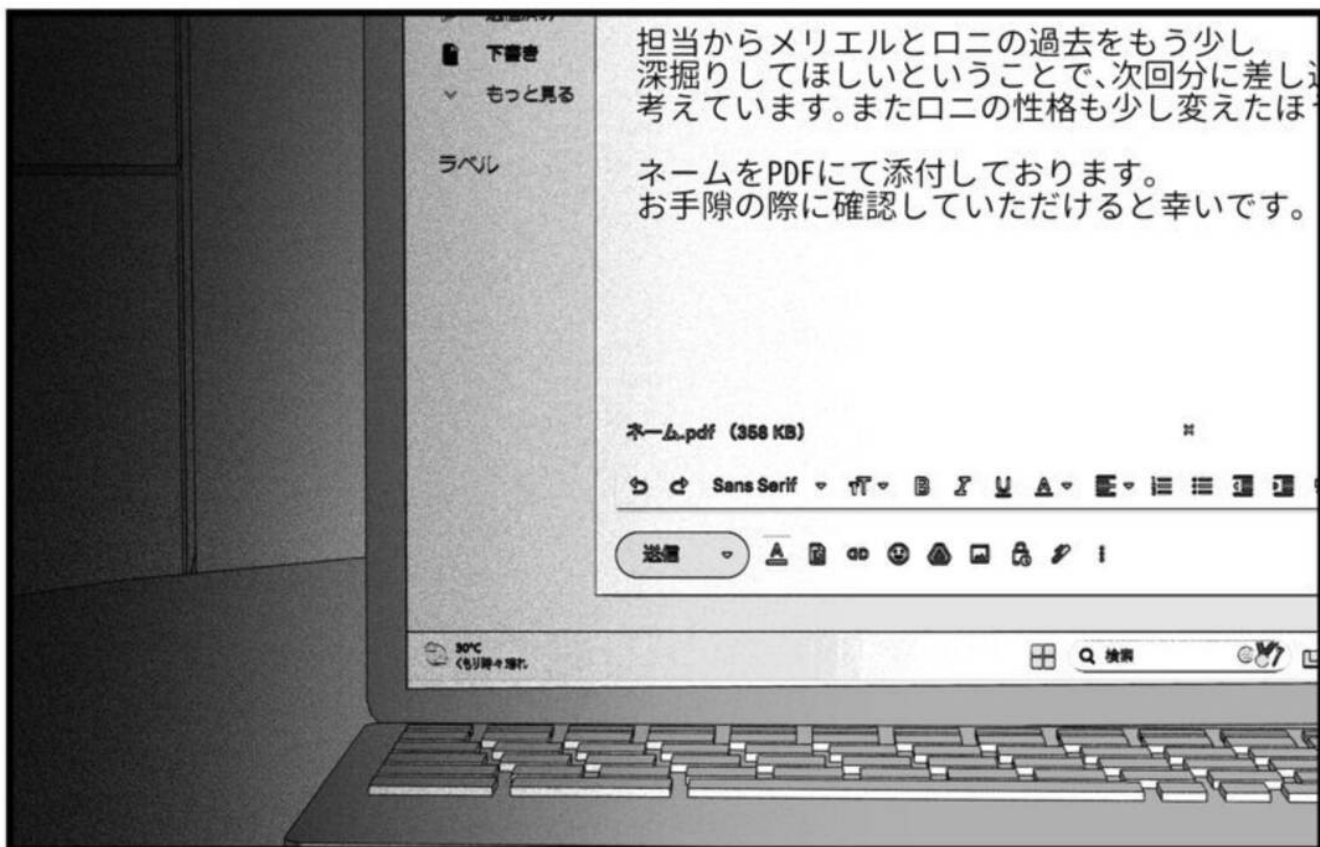
おまんこにたくさん
クロイツ様の精子
出してもらって
ましゅ♡♡

さっきも
おねだりして
出してもらって
ましゅ♡♡♡

しゅ...♡

ムフ...







最後まで読んでいただきありがとうございました。

自作小説

「××××の世界に転生してしまった!!」

サークル：可愛いあの子の骨

作者：静寂

Twitter(X)ID：seijakunoken

pixivID：94101609